

---

# 第5回 ウェルフェアデザインコンテスト

## 募集要項

---

2017年9月15日

特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター

## 開催趣旨

現在日本の高齢者（65歳以上）人口は3,459万人、・総人口に占める65歳以上人口の割合（高齢化率）は27.3%へと増加しています（平成28年10月現在）。高齢化は今後さらに進み、2065年には1人の高齢者を1.3人の現役世代（15～64歳）で支える社会になると予測されています。〔出典：総務省「人口推計」・内閣府「平成29年版高齢社会白書（概要版）」〕

高齢者の増加に伴って、シニアの生き方や価値観にも変化が見られ、介護・福祉の分野では多様化するライフスタイルに合わせた利便性や安全性、スマートなデザイン性を兼ね備えた製品、サービスが求められています。

また、シニアに限らず、身体機能や感覚機能に衰えや障がいがある人でもスポーツやレクリエーション等を自由楽しめるシームレスな社会を実現することは、市民のQOL（生活の質）向上にもつながる重要な要素です。

そこで、医療ネットワーク支援センターでは、2013年度より介護・福祉分野、デザイン分野の専門家と連携し、誰もが健康的で豊かな人生を享受できる社会の実現を、市民と共に考えるきっかけとして『ウェルフェアデザインコンテスト』を開催しています。

5回目となる今年度も、日常生活やスポーツ、レジャー、介護、災害等の非常時など、様々な場面で人々の身体機能や感覚をサポートする器具やシステム等のデザインを募ります。若い皆様の自由な発想による意欲的な作品をお待ちしています。

また、今年度は特別募集として『医療・介護・福祉の現場で望むモノやコト』を募集します。“こんな物があったら…”“こんな事を防げたら…”といった現場で感じている不便さや、望むモノやコト、ニーズを是非お聞かせください。皆様のご応募をお待ちしております。

### <主催>

特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター

### <協力企業> (50音順)

株式会社ワコム

### <協力教育機関> (50音順)

熊本高等専門学校 制御情報システム工学科

サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科

芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科

ロボティクス情報デザイン系 ユーザーエクスペリエンスデザイン研究室

首都大学東京 システムデザイン学部

インダストリアルアートコース 製品・サービスデザイン研究室

千葉工業大学 創造工学部 デザイン科学科

東京造形大学 デザイン学科 インダストリアルデザイン専攻領域

東京都立産業技術高等専門学校 医療福祉工学コース

東洋大学 ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科

日本大学 理工学部 まちづくり工学科

早稲田大学 基幹理工学部 表現工学科

### <後援> (50音順)

厚生労働省 (予定)

一般社団法人シルバーサービス振興会

一般社団法人日本人間工学会 (予定)

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会

## 1. 募集部門

応募する作品（プロダクト、システム、サービスなど）が合致すると思われる部門を以下の3部門より選択し、ご応募ください。

1 作品につき、応募できるのは1部門のみとなります。

### 『アクティブライフ部門』

日常生活やスポーツ、社会活動などを行っていく上で、可能な限り自然な動きや状態で活動に取り組むことをサポートするデザイン

例)・歩行やレジャー、スポーツ等を楽しむ際に、移動や身体動作をサポートするもの

### 『インフラストラクチャー部門』

自宅や職場、公共施設などの環境・空間において、全ての人々が正しく効率的に動けるように周囲の環境を整えるデザイン

(例)・横断歩道やエレベーター、リフトなどの公共インフラ

- ・リビングやバスルーム等の生活空間
- ・職場のデスクや会議室等の仕事環境

### 『センスウェア部門』

あらゆる場面において、誰もが円滑なコミュニケーションを図れるように、利用者の感覚機能（五感…見る、聞く、触れる、味わう、嗅ぐ）等を補完、発展させるデザイン

(例)・アイウェアや補聴器などのウェアラブルなもの

- ・利用者の感覚器をサポートし、コミュニケーションツール（電話、メール等）を円滑に利用するためのもの

## 第5回コンテスト特別募集

### 「医療・介護・福祉の現場で望むモノやコトを募集！」

応募対象： 医療・介護・福祉関係者や家族等の介護経験者など  
(特別募集はどなたでも応募可)

応募内容： “こんな物があつたらいいな”  
“こんな事ができたらいいな”  
“こんな事を防げたらいいな”  
など、現場で感じている不便さや、望まれるモノやコト、それを解決するアイデアがあれば現場スタッフや患者・利用者・家族の負担軽減や安心・安全につながるようなニーズをお聞かせください。

集まった声は、来年度のウェルフェアデザインコンテストで作品を募る際のテーマの参考にさせていただきます。

あなたの声（要望）が、デザインを志す若者のアイデアと結びつき、医療・介護・福祉の現場で役立つモノやコトが生まれるかもしれません。皆さまの声をお待ちしています！

応募方法： 特別募集用の応募用紙に必要事項を記入の上、お送りください。詳しくは、コンテスト専用サイトで特別募集の募集要項をご確認ください。

## 2. 応募資格

- (1) 介護・福祉分野のデザインに関心を持つ全国の大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校の学生、また卒業生（2018年1月25日の締切時点で35歳未満）の個人及びチーム（2名まで）。
- (2) 性別、職業、国籍は問いません。

## 3. 審査対象と基準および賞

日常生活やスポーツ、レジャー、介護、災害等の非常時など様々な場面においてシニアや、身体・感覚機能に衰えがある人、障がいのある方などが、多様で快適なライフスタイルを実現できるような自由で柔軟な発想の企画を対象とします。

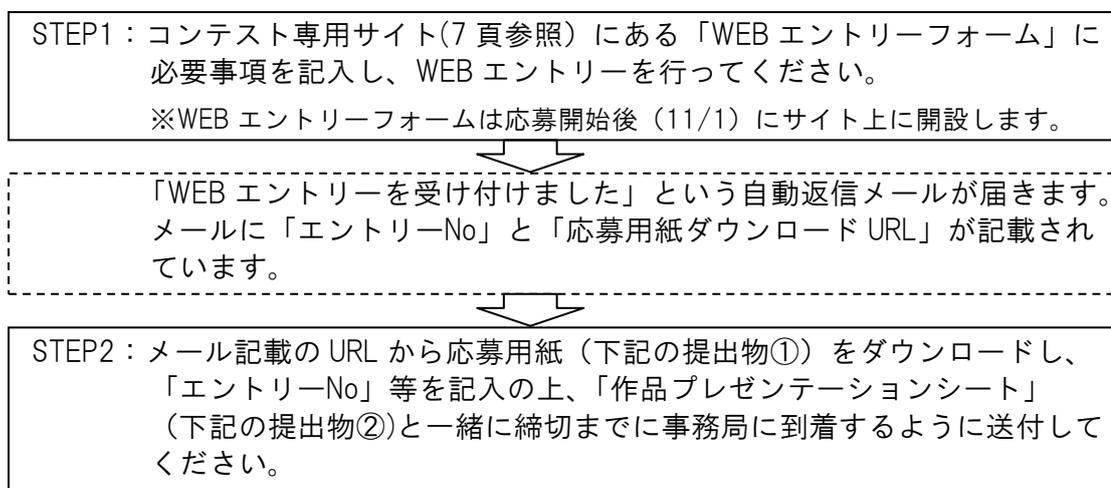
新規性や外観などのデザイン性のほか、安全性、ユーザビリティなどの工学的な観点、作品をアピールするプレゼンテーションの観点などから、総合的に評価します。

<賞>

最優秀賞	1名	賞金20万円、副賞
部門賞	各部門1名	賞金3万円、副賞
入選	5名	記念品
奨励賞	1名	賞品

※賞に関して追加の情報がある場合は、コンテスト専用サイト(7頁参照)にて公表いたします。

## 4. 応募方法



※応募に際しては、募集要項の応募に際しての注意事項や権利規定などの詳細をご確認ください。

### 提出物

#### ①応募用紙

所定の応募用紙(A4)に必要事項を記入し、②の作品プレゼンテーションシートと共にお送りください。

#### ②作品プレゼンテーションシート

A3用紙(幅297mm×高さ420mm)縦4枚のおもて面に、以下の必須要素(ア)～(オ)を配置し、コンセプトやアピールポイントが端的に伝わるように表現してください。

各要素のレイアウトは自由です。

各ページのうら面には(キ)の要素(氏名とページ番号 P1～P4)を記入してください。

また、1ページ目のうら面には(カ)の要素も忘れずに記入してください。

<必須要素>

- (ア) 作品タイトル、一般名称(器具等の名称)
- (イ) 応募部門名
- (ウ) 作品のコンセプト
- (エ) アピールポイント、考察(テーマをどのように捉えたか)
- (オ) 全体図(スケッチ、設計図、模型写真等で自由に表現して下さい)、  
使用するシーンや使い方の説明等
- (カ) 学校名・学部学科名・学年(または所属先)
- (キ) 氏名、ページ番号

A3 タテ×4 枚(おもて面)

1 ページ	2 ページ	3 ページ	4 ページ
(ア)・作品タイトル ・一般名称(例:歩行器)	(オ)・全体図 (スケッチ、設計図、 模型写真 等) ・使用するシーンや 使い方の説明等		
(イ)・応募部門名		※上記(オ)の要素を2～4ページの中で自由に表現してください。 ※(カ)(キ)の要素はおもて面には記入しないでください。	
(ウ)・作品コンセプト			
(エ)・アピールポイント ・考察			

(うら面)

1 ページ目の裏	2 ページ目の裏	3 ページ目の裏	4 ページ目の裏
(カ)・学校名・学部学科名・ 学年(または所属先)			
(キ)・氏名 ・ページ番号(P1)	(キ)・氏名 ・ページ番号(P2)	(キ)・氏名 ・ページ番号(P3)	(キ)・氏名 ・ページ番号(P4)

※作品のプレゼンは片面のみ利用可能です。うら面に(カ)(キ)の要素を記入することを除いて、両面の使用は不可。また、用紙の追加も認められません。

※おもて面の作品のプレゼンの中に、氏名・住所・電話番号等の個人情報および学校名(または所属先)は記入しないでください。

※所定の応募用紙と作品プレゼンテーションシート以外の提出は認められません。  
(例: 作品の実物見本やそれを撮影した動画を収録したDVDなど)

※応募点数に制限はありませんが、1作品につき「応募用紙1枚」と「作品プレゼンテーションシート4枚」をご提出ください。(作品プレゼンテーションシートは必ず4枚で構成してください。4枚未満や5枚以上での提出は認められません。)

※作品は国内外未発表のものに限ります。

※作品プレゼンテーションシートはパネルボードなどには貼りつけず、折れ曲がらないように厚紙などを添えてお送りください。

## 5. 募集（応募受付）期間

2017年11月1日（水）～ 2018年1月25日（木）19:00 必着

<送付先>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-15-1-412  
特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター内  
ウェルフェアデザインコンテスト事務局  
電話 03-6911-0582

## 6. 結果の発表

審査結果は、2月末頃に応募者（代表者）宛てにメールで通知する予定です。  
また、併せてコンテスト専用サイトにも掲載いたします。

## 7. 表彰式・受賞作品の展示（予定）

受賞者には表彰式〔2018年3月17日（土）を予定／都内で開催〕にて、賞状等を授与いたします。また、受賞作品は3月中旬～末頃まで展示予定です。展示会場や日程などの詳細は決まり次第、コンテスト専用サイトにてお知らせいたします。

※表彰式の日程は変更になる場合がございます。締切後、サイトで再度ご確認ください。

## 8. その他

### 応募に際しての注意事項

- 応募作品は応募者自身のオリジナルであり、国内外で自作未発表のものに限ります。
- 応募用紙、応募作品は返却いたしません。必要な場合は予め控えを残した上でご応募ください。
- 審査において、応募者へ応募作品についての問合せをする場合があります。
- 作品制作、および送付における費用はすべて応募者でご負担ください。
- 主催者は作品受理後、応募作品の管理について万全の注意を払いますが、天災、その他不慮の事故・破損・紛失、また送付時の破損については一切の責任を負いません。

### 権利規定

- 主催者は、応募作品を展示会やウェブサイト、または主催者が発行する各種媒体で公表させていただく場合があります。また、主催者はマスコミに対しプレスリリース等で受賞作品の応募者（以下、「受賞者」という）の氏名、年齢、経歴など受賞情報を提供する場合があります。
- 主催者は、表彰式、展示会等で主催者が撮影した受賞作品および受賞者の写真をウェブサイトや報告書等、主催者が発行する各種媒体で使用する場合があります。
- 受賞作品が決定した場合、当該受賞作品の日本および世界の全ての国の特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権（著作権法第27条および第28条所定の権利を含む）に関する全ての権利（以下、「知的財産権」という）は主催者に帰属するものとします。
- 「受賞者」は、主催者に当該受賞作品に関する知的財産権を譲渡するものとし、主催者からの賞金は知的財産権の譲渡対価とします。また受賞者は主催者に対し、著作者人格権を行使しないものとします。
- 応募作品に関する知的財産権は、受賞作品（最優秀賞、各部門賞、入選、奨励賞等）を除き、応募者に帰属します。
- 募集要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合は、主催者の判断により決定します。応募者は、その内容に同意できない場合、応募を撤回できますが、主催者は応募に要した一切の費用は負担いたしません。
- 応募作品が、既発表のデザイン・アイデアと同一または酷似している場合、または第三者の知的財産権の侵害となる場合（応募後に侵害となった場合を含む）は受賞結果発表後であっても受賞を取り消す場合があります。

## 個人情報の取り扱い

○個人情報は、応募作品の受付や問い合わせ、審査の結果通知、その他コンテストの業務で必要と思われる事項、および次回以降の案内をするために利用させていただきます。原則として、法令の規定に基づく場合を除き、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。

### 本コンテストに関する問い合わせ先

特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター内  
ウェルフェアデザインコンテスト事務局（担当：清水）  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-15-1-412  
電話 03-6911-0582 FAX 03-6911-0581  
Mail wel-con@medical-bank.org

コンテスト専用サイト⇒ <http://wel-con.org>

